ラジウムの電子状態評価による 粘土鉱物への微視的吸着構造の精密決定

-世界初のラジウムXAFS実験と理論計算による 環境動態解明への第一歩-

システム計算科学センター シミュレーション技術開発室 山口瑛子

本研究が目指すゴール



本研究が目指すゴール



本研究が目指すゴール



粘土鉱物とは?

未来へげんき To the Future / JAEA



粘土鉱物の特徴

- 風化などで生成 (黒雲母 → ハ^{*}-ミキュライト)
- 層状 · 細粒
- 層が負に帯電

- ... 地球表層に広く存在
 - ... 表面積が大きい
- ... 陽イオンを多く吸着(くっつける)

粘土鉱物への吸着反応は 地球表層における多くの元素の挙動に関与

粘土鉱物への吸着による環境中の現象の例

未来へげんき To the Future / JAEA



同じ粘土鉱物に対し、元素によって正反対の挙動 →なぜ?

粘土鉱物への吸着による環境中の現象の例

未来へげんき To the Future / JAEA



同じ粘土鉱物に対し正反対の挙動 → 分子レベルで調べた結果、イオンによって吸着構造が異なるため (外圏/内圏錯体)



(Yamaguchi et al., 2018b; Takahashi et al., 1998)



内圏錯体 (Csなど)

SiO₂層と相互作用 →**脱着しにくい**

(Yamaguchi et al., 2018a; Qin et al., 2012)



ラジウム (Ra) はどちらを形成?

ラジウム (Ra) とは?



本研究の目的



本研究の手法

目的① Raの水和構造解明 目的② Raの粘土鉱物への吸着構造の解明 (内圏or外圏錯体)



RaのEXAFS測定 (水和 + 粘土吸着)

- SPring-8 BL22XUにて、許認可に沿って測定

第一原理分子動力学シミュレーション (水和)

- ソフトウェア: Vienna Ab initio Simulation Package
- シミュレーション時間: 60 ps





- 第一原理シミュレーション (粘土)
- ソフトウェア: VASP
- 周期境界条件有、構造最適化を実施



本研究の手法

目的① Raの水和構造解明 目的② Raの粘土鉱物への吸着構造の解明 (内圏or外圏錯体)





RaのEXAFS測定 (水和 + 粘土吸着)

- SPring-8 BL22XUにて、許認可に沿って測定

EXAFS: 広域X線吸収微細構造

- 放射光施設(SPring-8など)にて測定
- 距離や配位数など、

着目元素の局所構造を直接的に解明

Raは放射性元素のため RaのEXAFS測定例はこれまでなし



本研究の手法

目的① Raの水和構造解明 目的② Raの粘土鉱物への吸着構造の解明 (内圏or外圏錯体)





RaのEXAFS測定 (水和 + 粘土吸着)

- SPring-8 BL22XUにて、許認可に沿って測定

RaのEXAFS測定のための環境整備

- 許認可の取得
- Ra試薬の調達 (アイソトープ協会Ra販売停止)
- 測定容器等の開発(希ガスRnの散逸防止、表面線量<5 µSv/h、マシンタイムとの関係)

試料作製~測定手順

- 大阪大学保管のRaを分離精製後、試料作製
- 日本原子力研究開発機構(JAEA)にて密封線源化
- SPring-8にて測定

本研究の手法

目的① Raの水和構造解明 目的② Raの粘土鉱物への吸着構造の解明 (内圏or外圏錯体)



RaのEXAFS測定 (水和 + 粘土吸着)

- SPring-8 BL22XUにて、許認可に沿って測定

第一原理分子動力学シミュレーション (水和)

- ソフトウェア: Vienna Ab initio Simulation Package
- シミュレーション時間: 60 ps





- 第一原理シミュレーション (粘土)
- ソフトウェア: VASP
- 周期境界条件有、構造最適化を実施





水和Raの世界初EXAFS測定+第一原理分子動力学(AIMD)→Raの水和構造を解明+Baと比較



9月27日プレスリリース

(Yamaguchi et al., 2022, iScience)

AIMDシミュレーション



水和反応は様々な現象の基礎 →水和構造の解明は様々な分野に普及

まとめ

- ラジウム(Ra):安定同位体がない放射性元素
 - ◆226Ralはウラン系列→放射性廃棄物、ウラン鉱山の環境問題
 - ◆²²³Raはα線薬品によるがん治療に利用 (²²⁵Acの原料にも)
- → 取り扱いが難しいため分光法の適用が困難。

→ 水和構造すら十分に解明されていなかった。

Raの世界初XAFS測定とシミュレーションにより、

- ◆水和構造
- ◆粘土鉱物への吸着構造
- を解明。本研究の結果は
 - ◆ がん治療薬のメカニズム解明
 - ◆新薬開発
 - ◆ Raの環境挙動解明
 - ◆環境中Raの回収

等に役立つ。

